

(特)食育ママ 米沢市

食をとおした自立=生きる力を育てることを柱としています。小さな子どもから高齢者まで食の問題や課題を認識し、各年代に応じた食育事業を開催し、心身ともに健康に生きる力を身につけられるよう活動しております。

指導には、上級食育指導士・食育指導士・食育インストラクター・調理師・助産師などの法人スタッフ、ボランティアスタッフとして法人主催の指導者養成講座受講者(栄養士、調理師、家庭科、幼稚園教諭、子育て中のママ)を配置し、協力体制をとっています。

(特)あすなろの会 米沢市

高齢化が進むなか、高齢者やその家族が安心して生活を送ることのできる地域づくりの一つとして在宅生活における不安や負担の軽減ができるようお手伝いしたいと考え、介護保険制度ができる前に高齢者向けショートスティサービスを始めたのがきっかけで設立しました。高齢者福祉を地域全体の事と考え様々な課題の解決に取り組んでいます。介護保険サービスとして、居宅介護支援、訪問介護、訪問入浴、グループホームあすなる南陽・窪田・白旗、あすなる窪田デイサービスセンターがあります。

また、有償ボランティアサービスも実施し、介護保険サービスとの両立でより充実したサービスの提供に努めております。

花沢団地自治会 米沢市

花沢団地自治会は、約90世帯300人で構成されています。

STOP温暖化を目指し、平成22年度からの新たな取り組みとして、生ゴミを堆肥化させて再利用するという環境保全活動を取り入れました。地区住民に対して勉強会を開催し、その中で生ゴミの減量・循環の仕組みや具体的な手順について学んだ後、段ボールを使った手作りコンポストを活用し、生ゴミの再利用など各家庭ごとに取り組んでいます。今では米沢市の協力もあり運動が広まりつつあります。今後は市全体での環境保全活動になるよう力を入れていきたいという思いで活動をしています。

HOPE(ホープ)南陽市

2008年度の南陽市教育委員会青年教育推進事業「夢はくぐむ故郷(まち)コンペティション」をきっかけに誕生した、南陽市の若者グループの一つです。

“自分達が住む南陽市を元気にしよう!”という、大変大きな(抽象的な)テーマの下、自分達なりに“まちづくりのようなもの”を企画し、コンペティションで共に競った若者達や、地域皆さんを始めとする様々な人達の力を(図々しくも)お借りながら、人と人、人と地域の“つながり”を築こうと、頑張っています。

おきたまネットワークサポートセンター

置賜地区管内の地域住民が主体となって非営利、非宗教、非政治的な公益活動を担うNPOや任意団体、または自治体等が、社会的変化や地域住民の多様化するニーズに対応するために行う活動を支援することにより、住民自治の実現並びに地域の再構築及び再生を目指していきます。

また、課題の解決策や運営母体の維持継続に関わる支援の役割をもつ、新たな公共サービスの供給主体として、新たに供給主体の創造を図る役割を担います。

まちづくり地域課題解決情報交換会 申込書

↑ FAX 0238-44-2841 ↑
おきたまネットワークサポートセンター行

団体名 (団体に加入されている場合)			
連絡先		〒	
		TEL	FAX
NO	参加者名	グループ別ワークショップ (いずれかのグループに○をお願いします)	お弁当 (お茶付800円) 申込み
1		1.子育て 2.高齢社会 3.環境保全 4.まちの賑わい 5.新たな協働	有・無
2		1.子育て 2.高齢社会 3.環境保全 4.まちの賑わい 5.新たな協働	有・無

本書に記入された内容は、当ネットワークが行う事業・運営や各種連絡等以外には使用いたしません

申込み締切 平成22年11月26日(金)

メールでお申込み頂く場合は、上記事項をお書き添えの上、メール office@okisapo.net までお送りください。